

上手に使おう 横浜の水
～健康と豊かな暮らしは 蛇口から～

横浜市水道局 連携協定大学共同企画

道志水源林間伐体験ツアーを実施します

大学生を対象に水源林の間伐体験・
水道に関するワークショップを実施します！

横浜市水道局は、連携協定大学（※）の学生を対象に山梨県道志村で「水源林」の大切さなどを学んでいただく「道志水源林間伐体験ツアー」を開催します。

間伐作業の体験では、水道局職員指導のもと、横浜市水道局が行っている水源林保全の取組などを学びます。

また、ワークショップでは、横浜市が山梨県道志村内の山林を山梨県から購入してから 100 年を迎えたことを機会として、これからの水源保全について大学生でグループを作り、意見交換を行います。

1 開催日時

平成 28 年 9 月 2 日（金） ※雨天決行（荒天中止）

2 当日のスケジュール

7:45	出発（中区山下町）
10:20	道志水源林の見学
12:15～14:00	間伐体験
14:30～15:15	水道に関するワークショップ（テーマ：水源保全について）
19:00	解散（中区山下町）

3 参加予定者

17 名（連携協定大学の学生）

4 取材の御案内

取材を御希望される場合は、8 月 30 日（火）までに水道局公民連携推進課長まで御連絡ください。



間伐とは・・・
混み合った木々を適度に間引くことを言います。間引くことにより、林内に陽光が入って下層植生が育ち、土壌の流出が減少して水源かん養機能が向上します。

【参考】連携協定大学とは

横浜市水道局と 5 大学は、お互いのもつ技術やノウハウを活かし、人材の育成、学術研究の向上及び水道事業全体の発展に貢献することを目的として、協定を結んでいます。

※連携協定大学

- ・ 関東学院大学 ・ 東京都市大学 ・ フェリス女学院大学
- ・ 横浜国立大学（理工系大学院） ・ 横浜市立大学

お問合せ先

水道局公民連携推進課長

本田 和彦 Tel 045-633-0113